

## 編集後記

本号では「学生を対象にした冊子」であることを念頭に置き、4つの特集を組みました。特に、前田学部長よりご指導いただいた「歯学部大型改修第1期工事完了」では、これから更なる発展を遂げる歯学部の変貌が良く分かる内容となりました。例年は退職される先生に「退職によせて」との執筆を依頼していましたが、今回は「未来を担う歯科医療者へ」との題名で歯科医療界へのメッセージをいただきました。執筆を快く引き受けていただいた山田教授、野村教授には感謝申し上げます。編集委員の先生方の発案で掲載した「飛び出せ新潟！」や「学生座談会」は世界や県外で活躍することができる、充実した新潟大学学生生活を紹介いたしました。

諸先輩方が通ってきた「道」である編集委員を今回拝命しました。正直、初めてなので苦勞ばかりかと思っていましたが、委員会を開催してみるとなぜか非常に楽しい時間を過ごすことができました。編集委員の先生方、ご助言・ご協力いただき、そして心地よい時間をありがとうございました。最後に、ご指導いただいた前任の先生方、原稿の執筆を快く引き受けて頂いた皆様、先生方、写真を提供していただいた林教授、ご協力頂いた関係者の皆様に深く御礼申し上げます。

摂食・嚥下リハビリテーション学分野 谷口 裕重

今回、初めて歯学部ニュース編集委員を担当させていただきました。編集作業に携わることで、普段は読者側の歯学部ニュースがどのようにできあがるのかを知ることができ新鮮な気持ちを味わうことができました。また、同じく編集委員を務める他分野の先生方とアイディアを出し合いながら編集作業を進めることは大変よい機会であったと思います。今回の歯学部ニュースが発行され読むのが今から楽しみです。最後になりましたが、お忙しい中ご執筆くださいました多くの方々へ感謝申し上げます。

組織再建口腔外科学 小島 拓

今回、「大学院修了にあたり」、「臨床研修修了にあたり」などを担当させて頂きました。本当の自分に出逢えるまで、ひとそれぞれ、人生の中で、様々な「卒業」に遭遇するかと思います。今回、快く原稿執筆にご協力頂きました方々、その一つ一つの卒業がいつまでも祝福されますよう、祈念しております。

歯周診断・再建学分野 小松 康高

今号の歯学部ニュースの編集委員を担当させていただきました。初めての経験でしたが、編集委員の先生方や原稿を執筆された関係者の方々の御協力でご円滑に編集作業ができたのではないかと思います。今号は例年の特集だけでなく、歯学部改修工事関連の特集や学生座談会のような今までにない企画もありますので、ぜひとも御一読していただければと存じます。最後に御多忙の中突然の依頼にも快諾していただき、原稿を執筆していただいた先生方および学生の皆様へ感謝申し上げます。

歯科麻酔学分野 倉田 行伸

今回快く原稿を引き受けて下さった先生方や学生さんにこの場をお借りして深謝申し上げます。ご協力頂きまして本当に有難うございました。本誌の編集委員はおおよそ着任順に選ばれます。4年前に助教会の幹事を務めていた頃、編集委員選出の参考資料として着任順リストを作成しました。その頃は自分の番が回ってくるのはだいぶ先だと思っていたのですが、今回こうして担当させて頂く事になり時の流れを感じました。製本された完成版を手取るのを楽しみに待ちたいと思います。

硬組織形態学分野 中富 満城